

<横浜若葉台における大規模団地再生事業>
『子育て世代が輝くまちづくり』をまとめた
プロモーション冊子を作成しました。

横浜市旭区内の大規模団地である横浜若葉台では、将来にわたって選ばれ続けるまちとして持続させることを目的として、住民が主体となって『横浜若葉台みらいづくりプラン※』を平成29年3月に策定し、取組を推進しています。

横浜市は、「旭区大規模団地再生モデル構築事業」の取組の一環として、プランの実現に向けて神奈川県住宅供給公社と一般財団法人若葉台まちづくりセンターと連携し、具体的な取組を推進してきました。

この事業の特徴でもある『子育て世代が輝くまちづくり』の成果を広く発信するため冊子を作成しました。

※ 団地の魅力やまちづくりの目標・方針等を次世代に引き継ぎ、持続的なまちづくりにしていくためのビジョン

◆専門家が解説する視点

この冊子では、取組の必要性について3人の専門家が「人口減少対策」、「ブランディング」、「プロモーション」の視点で分かり易く解説しています。

 <p>藤山 浩 氏 一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 所長。 博士(マネジメント)。専門は、中山間地域政策、未来社会論、地域計画、地域分析(人口・経済)、地域づくり支援。著書に「日本はどこで間違えたのか」など。</p>	 <p>鶴見 裕之 氏 横浜国立大学 大学院国際社会科学研究 院/経営学部 教授。 博士(社会学)。専門は、マーケティング。近著は「オムニチャネルと顧客戦略の現在」(千倉書房)、「消費者行動の実証研究」(中央経済社)等。</p>	 <p>河井 孝仁 氏 博士(情報科学・名古屋大学)。東海大学教授。専門は行政広報論、シティプロモーション。『「関係人口」創出で地域経済をうるおすシティプロモーション2.0』、『「地域の人」になるための8つのゆるい方法』など著書多数。</p>
---	--	---

◆冊子の概要

B5判8ページで構成しています。いきいきと地域で活動している子育て世代のインタビューやまちぐるみで行われている先進的な取組等を紹介しています。なおこの冊子は、地域の関係者が活動に関心を持ち参加・応援する住民を増やすために活用していきます。データは旭区のホームページでも公開しています。

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/shokai/SDGs/asahi-x-sdgs.html#F9524>

お問合せ先		
(この取組に関すること)		
旭区区政推進課長	蒲田 仁	Tel 045-954-6025
(取組の公社の関わり)		
神奈川県住宅供給公社若葉台創生課長	仲戸川 正仁	Tel 045-651-1957
(取組のセンターの関わり)		
一般財団法人若葉台まちづくりセンター 理事	野口 昌弘	Tel 045-921-3361